

熊本市におけるフッ化物応用による歯科保健の取り組みについて

1 平成25年度の主な取り組み（H26年2月末現在）

(1) 幼児期のフッ化物応用の取り組み

① 1歳6か月児歯科健診時のフッ化物塗布

歯科健診時にむし歯予防を目的としたフッ化物塗布体験を希望者に実施

【実績】

受診者数	フッ化物塗布実施数	実施率
6,314人	5,968人	94.5%

② フッ化物洗口新規導入支援事業

むし歯予防と歯科保健意識の向上を図るためにフッ化物洗口の新規導入を希望する保育園・幼稚園を対象に、フッ化物洗口を円滑に導入し、口の健康づくりを推進できるよう、施設職員や保護者及び園児への洗口指導やフッ化物洗口実施のための必要物品等の支援を行う

【実績】

施設		実施園数(a)	園数(b)	実施率(a/b)
幼稚園	市立	5	8	62.5%
	私立	6	49	12.2%
保育園	市立	22	22	100.0%
	私立	67	129	51.9%
計		100	208	48.1%

※保育園数には乳児保育園を含まない。(黒髪乳児保育園、仁愛乳児園、認定子ども園わくわく保育所)

(2) 学童期のフッ化物洗口普及の取り組み

フッ化物洗口普及モデル事業

むし歯予防効果があるとされるフッ化物洗口の小学校等への普及拡大と実施上の課題等の検証等を行う（対象者は在校する児童のうち希望者）

【実績】

モデル校：山本小学校、西原小学校、白山小学校（3校）

① 学校関係者及び保護者等への説明会

【実績】

- 校長会説明会 1回
- 養護教諭説明会 1回
- 学校関係者等説明会 13回（8校）
 - ・白山小、西原小、桜木小、中島小、河内小、松尾北小、小島小、杉上小
- 学校関係者等連絡会及び打ち合わせ会 2回（白山小）

(3) フッ化物応用の市民啓発等

① 講演会の開催

- 子どものむし歯予防研修会の開催

期日：平成26年3月18日

演題：「みんなですすめる笑顔とお口の健康づくり」

講師：佐賀県健康福祉本部 副本部長（歯科医師）岩瀬 達雄先生

② 各種健康イベント等によるフッ化物洗口の体験型啓発等

2 平成26年度の主な取り組み（予定）

(1) 啓発等

- 学校関係者等を対象としたフッ化物洗口モデル事業の説明会（通年）
- 歯の祭典（6月）
- 食と健康フェア（6月）
- 市民健康フェスティバル（9月）
- むし歯予防研修会の開催（未定）
- その他各区での健康イベント等

(2) 会議等

- 検討委員会の開催（7月頃）
 - ・実施状況、アンケート内容等
- モデル事業の学校関係者等へのアンケート（9月頃）
- 歯科保健推進協議会の開催（11月頃）
 - ・アンケート結果、モデル事業報告書（案）への意見聴取等
- 検討委員会の開催（27年2月頃）
 - ・モデル事業の最終報告等

※ 平成26年度フッ化物洗口普及モデル事業に係る予算

予算：7,700千円（嘱託職員等を含む人件費、医薬材料費、消耗品 等）